

風薫る5月になりました

◇新年度が始まり、3週間が過ぎました。1年生の子供たちも学校の生活に少しずつ慣れてきた頃でしょうか。2週目からは給食も始まっていますが、しっかりと給食当番の仕事もできています。授業や給食の時に子供たちの様子を見に行きますが、1年生の子供たちは担任の先生の言うことをしっかり聞き、毎日よくがんばっています。2～6年生の子供たちも、やはり1つ学年があがったことで、昨年とは顔つきが違っていています。特に6年生は1年生のことをとても気にかけてくれていて、朝の準備や掃除の手伝いはもちろん、休憩時間などに転んだりした1年生に優しく声をかけ、保健室に連れてきてくれる姿もあり、本当に頼もしく感じています。



◇4月22日には「お迎え集会」を行いました。運動場で、1年生が全校のみんなに迎えられ、児童会からのお祝いの言葉や2年生からのプレゼントを受け取りました。

◇同じく22日には「フラワー学級開級式」も行いました。1年生全員と各クラスの代表も参加し、フラワーのみんなの自己紹介を聞いたり、校長先生のお話をしっかり聞いたりしました。

◇26日には授業参観および学級懇談を行いました。昨年度とはまた少し形を変えての実施となりましたが、ご協力いただきありがとうございました。子供たちの様子はいかがでしたでしょうか。天候が悪い中でしたが、子供たちはよくがんばっていたと思います。

◇家庭訪問へのご協力もありがとうございます。4日のうち2日分を終え、本日と6日のあと2日間、よろしく願いいたします。お子様のことを担任とぜひ共有してください。

◇4月28日(木)に、本校職員が持ってきた大きなこいのぼりを、校舎の3階の窓から窓にロープで渡して泳がせました。吹き流しと真鯉、緋鯉、青鯉、緑鯉が風に乗って泳いでいました。ちょうど休み時間だった1年生は、1階の窓にはりつき大歓声をあげていました。その中で1人の子供に「鯉じゃないのは何？」と聞かれました。こいのぼりの一番上についている5色の飾りは「吹き流し」です。中国の五行説を由来とした吹き流しは、主に魔よけの意味をこめて飾られるようになったそうです。

◇こいのぼりは日本独自の風習だそうですが、中国の古い伝説(「登竜門」)がもとになっていて、「困難に揉まれながらも打ち勝って、将来大成しますように」という願いが込められているそうです。時代の流れの中で、大きなこいのぼりを飾ることは少なくなってきましたが、子供たちが健やかに育ちますようにという願いはいつの時代も同じだと思います。5月も子供たちが元気に楽しく過ごせるよう取り組んでいきます。よろしく願いいたします。



こいのぼり ゆう

むくげがき

いーだだこつ

鯉幟夕べたれけり木槿垣(飯田蛇笏)

< 学校長 >

★貴志南小学校では、ホームページを設けています。<https://www.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>
※写真等は児童個人を特定できないように配慮しています。